

令和3年度 事業報告書

特定非営利活動法人 Rugby Friendship Sport Promotion

1 事業の成果

NPO-RFSPにおいては、スポーツを通じた青少年健全育成を重きにおいて事業展開していくこととしており、現在活動している主な事業は、①東京西多摩ラグビースクール(日曜日)、②ジュニアアスリート基礎体力アップ SAQ 清水塾(土曜日)、③ラグビーフレンドシップアカデミー(火曜日と木曜日の放課後)、この主たる3つの事業展開により、子供たち(幼児～中学生対象)の青少年健全育成事業・健康維持増進事業が十分に図られたものと認識しております。さらに、スポーツの楽しさを心身ともに感じてもらったことについては、将来必ず、社会に自立貢献できる人材になってくれることは間違いないものと確信しており、幸せで豊かな社会実現に向かっていく営みに寄与できたことは大きな成果といえます。

なお、収支改善については、令和4年度に助成金を受ける審査を通過したことから、さらなるNPO-RFSPの知名度、並びに事業の認知度の向上を図っていくことといたします。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【1,442】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
スポーツ健全事業 青少年育成 健康維持 通健・進 を年業増	①東京西多摩ラグビースクールでは、幼児から中学生までを対象とし、ラグビーのルールや競技の楽しさを伝えるだけでなく、安全に遊ぶためのルールやマナーを指導し、仲間づくりやコミュニケーション能力の向上を図っています。	毎週日曜 9:00～ 12:00	大多摩 観光グ ランド 他	校長1 名、コ ーチ11 名、ス クール 生51名	西多摩 地区の 幼児か ら中学 生まで	一般 多数	600
スポーツ健全事業 青少年育成 健康維持 通健・進 を年業増	②ジュニアアスリート基礎体力アップ SAQ 清水塾では、幼児から中学生までを対象とし、SAQトレーニングを中心とした基礎体力向上を図るとともに、正しい姿勢や礼儀作法など、人間力向上も目指しています。	毎週土曜 11:00～ 13:00	五日市 ファイ ンプラ ザ体育 館	塾長1 名、コ ーチ1 名、塾 生15名	西多摩 地区の 幼児か ら中学 生まで	一般 多数	135

<p>スポーツを通じた健康増進事業</p>	<p>③ラグビーフレンドシップアカデミーでは、放課後にラグビーができる環境を構築し、未経験者から経験者まで様々なレベルのプレーヤーがラグビーを心から楽しんでみます。コーチング方針は、ジュニア世代の育成にあたり、プレーの原則(ボールの争奪/前進/サポート/継続性/プレッシャー/得点)を伝えながら、基礎固めのために「基本スキルとテクニク」をコーチングしていきます。さらに挨拶と礼儀はもちろんのこと、人間力向上も目指しています。</p>	<p>火曜・木曜 18:30～20:00</p>	<p>青梅リバーサイドパーク・フットサルコート</p>	<p>代表 1名、コーチ 1名、会員 15名</p>	<p>都内の小学生高学年から中学生まで</p>	<p>一般多数</p>	<p>707</p>
-----------------------	--	------------------------------	-----------------------------	----------------------------	-------------------------	-------------	------------

(2) その他の事業(収益事業含む)

法人名：特定非営利活動法人 Rugby Friendship Sport Promotion

活動計算書

2021年4月1日 から 2022年3月31日 まで

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 事業収益			
自主事業収益		1,441,955	
経常収益計			1,441,955
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
旅費交通費	11,584		
通信運搬費	27,163		
消耗品費	211,775		
賃借料	363,700		
保険料	80,010		
雑費	155,223		
その他経費計	849,455		
事業費計		849,455	
2. 管理費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
謝金	5,000		
車両費	14,960		
通信運搬費	5,245		
消耗品費	9,370		
雑費	248,689		
その他経費計	283,264		
管理費計		283,264	
経常費用計			1,132,719
当期経常増減額			309,236
税引前当期正味財産増減額			309,236
当期正味財産増減額			309,236
前期繰越正味財産額			-494,004
次期繰越正味財産額			-184,768

法人名：特定非営利活動法人 Rugby Friendship Sport Promotion

貸借対照表

2022年3月31日 現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	309,236		
流動資産合計		309,236	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			309,236
II 負債の部			
1. 流動負債			
役員借入金	494,004		
流動負債合計		494,004	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			494,004
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		-494,004	
当期正味財産増減額		309,236	
正味財産合計			-184,768
負債及び正味財産合計			309,236

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によつています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(3) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によつています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位：円)

科目	青少年健全育成事業	事業部門合計	管理部門	合計
Ⅰ 経常収益				
1. 受取会費	0	0	0	0
2. 受取寄附金	0	0	0	0
3. 受取助成金等	0	0	0	0
4. 事業収益	1,441,955	1,441,955	0	1,441,955
5. その他収益	0	0	0	0
経常収益計	1,441,955	1,441,955	0	1,441,955
Ⅱ 経常費用				
(1)人件費				
人件費計	0	0	0	0
(2)その他経費				
謝金	0	0	5,000	5,000
旅費交通費	11,584	11,584	0	11,584
車両費	0	0	14,960	14,960
通信運搬費	27,163	27,163	5,245	32,408
消耗品費	211,775	211,775	9,370	221,145
賃借料	363,700	363,700	0	363,700
保険料	80,010	80,010	0	80,010
雑費	155,223	155,223	248,689	403,912
その他経費計	849,455	849,455	283,264	1,132,719
経常費用計	849,455	849,455	283,264	1,132,719

科目	青少年健全育成事業	事業部門合計	管理部門	合計
当期経常増減額	592,500	592,500	-283,264	309,236

3. 施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳

施設の提供等の物的サービスの受入れの状況は以下の通りです。

(単位：円)

内容	金額	算定根拠
	0	

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位：円)

内容	金額	算定根拠
	0	

5. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は（ ）円ですが、そのうち（ ）円は〇〇援助事業と〇〇基金事業に使用される財産です。したがって、使途の制約されていない正味財産は（ ）円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	

6. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産	0	0	0	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	0	0	0
投資その他の資産	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

7. 借入金が増減の内訳

借入金が増減は以下の通りです。

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
	0	0	0	0

8. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	財務諸表に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人等との取引
	0	0	0

9. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 現物寄附の評価方法

現物寄附を受けた固定資産の評価方法は、固定資産税評価額によっています。

(2) 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、()及び()については()に基づき按分しています。

(3) 重要な後発事象

××年×月×日、〇〇事業所が火災により焼失したことによる損害額は××円、保険の契約金額は××円です。

(4) その他の事業に係る資産の状況

その他の事業に係る資産の残高は、()が××円、()が××円です。

特定非営利活動法人に係る事業・その他の事業に共通で使用している重要な資産は()が××円です。

法人名：特定非営利活動法人 Rugby Friendship Sport Promotion

財産目録

2022年3月31日 現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	309,236		
流動資産合計		309,236	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			309,236
II 負債の部			
1. 流動負債			
役員借入金			
流動負債合計		494,004	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			494,004
正味財産			-184,768

損益計算書

2021年4月1日 から 2022年3月31日 まで

(単位：円)

科目	金額		
収益事業以外の事業への寄附金			0
法人税、住民税及び事業税			0
当期純利益			0

令和3年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）
特定非営利活動法人

Rugby Friendship Sport Promotion

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

No.	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名	氏名		
1	理事	シミズ ヨシタダ		令和 3年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		清水 佳忠			
2	理事	コウノ フミヒコ		令和 3年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		河野 文彦			
3	理事	クサマ カツヒロ		令和 3年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		草間 勝浩			
4	理事	フクダ モリオ		令和 3年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		福田 守朗			
5	理事	モリオカ タイセイ		令和 4年 3月 6日 ～ 令和 4年 3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		森岡 大成			
6	監事	オオツ ノブアキ		令和 3年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大津 信亮			
7				年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
8				年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9				年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10				年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人Rugby Friendship Sport Promotion

	氏名	
1	古井 進	[Redacted]
2	杉浦 元喜	
3	清水 真由美	
4	清水 大翔	
5	鈴木 秀彦	
6	森内 健太郎	
7	佐山 浩之	
8	北川 俊澄	
9	福島 政男	
10	大津 美緒	
11	清川 洋美	
12		

監査報告書

令和4年6月29日

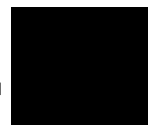
特定非営利活動法人 Rugby Friendship Sport Promotion

代表理事 清水 佳忠

特定非営利活動法人 Rugby Friendship Sport Promotion

監事

大津 信亮



特定非営利活動法人 Rugby Friendship Sport Promotion 定款第46条に基づき、令和3年度の事業報告書、活動計画書、貸借対照表及び関係書類を精査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを証明します。

以上